



▲「去年も野菜を買ったのよ」と話す買い物客や移住相談者も訪れました。

東京都の目黒川沿いにある目黒区民センターで「目黒リバーサイドフェスティバル」が開催され、昨年に引き続き、飯館村商工会（飲食店組合、気まぐれ茶屋、いいたて村までい企業組合）が出店しました。

会場には夏休み中の親子連れなど多くの区民が訪れる中、村の高原野菜や飯館牛の串焼き、地酒、新開発

7/24 ~ 25 目黒リバーサイドフェスティバル

交流のわ 着々



▲農業体験でじゃがいもを収穫する生徒たち

7/20 ~ 23 目黒区の中学生在が 農業体験

東京都目黒学院中学校の生徒27人が村を訪れ、3泊4日の日程で野菜収穫や植林などの農業体験を行いました。

今回の農業体験は、昨年「目黒リバーサイドフェスティバル」に村や村内団体が出展した際、目黒学院関係者と交流を持ったことをきっかけに教育旅行として企画されたものです。

7月20日のじゃがいも収穫では、生徒たちは、村民の方に指導を受けながら、慣れない手つきで一つひとつじゃがいもを掘り出していました。



▲野手上山登山のようす

また、星空観察や野手上山の登山を通して、村の自然を大いに満喫していました。

村では、農業体験などの教育旅行を受け入れることで交流人口の増大、地域の活性化につながるものと期待を寄せています。

今後、8月初旬には、同学院の高校生の教育旅行が予定されています。

みんなのひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場総務課 TEL42-1613



7/4 八木沢行政区で自主防災活動

防災の意識を新たに

八木沢行政区で、自主防災活動が行われました。

区では自主防災組織を結成した当初から10年間にわたり継続して区長杯に合わせて自主防災活動を行っています。

活動では、初期消火訓練や濃煙体験を行った後、集会所で南相馬消防署飯館分署職員から熱中症予防についての講話を受けました。

また、講話終了後は区長杯を行い行政区のつながりを深めました。



▲自主防災組織活動のようす（初期消火訓練）

おいしいそばをみんなで

6/30 深谷ミニディでそば打ち体験

深谷行政区のミニディサービスでそば打ち体験が行われました。

深谷行政区の大越憲一区長と小宮行政区の松原光年さんを講師に迎え、そばの打ち方や切り方を交えながら和やかに学びました。

完成したそばはその場で茹であげ、参加者全員でできたてのそばをいただきました。



▲そば切りを見学する参加者

▶完走するのはやはり難しいようです。



◀子供もめがね持参で参加しました

6/13 宮内行政区で泥んこ競技

宮内行政区で行われた区長杯に泥んこ競技が登場しました。

この競技は、泥で満たされた休耕田の一本橋を自転車でも渡りきるという競技です。大人の部と子供の部、各班から1人ずつの14人が参加し完走を目指しました。

完走できずに途中で泥だらけになる人、完走できた人、どちらも見学者から大きな歓声を受けていました。